

H26.1.29  
日本経済新聞 朝刊  
近畿経済面

# 殻を破る 関西ベンチャー

③

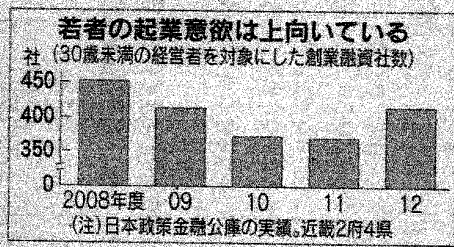
京都府亀岡市の桂川河川敷。農家が耕作を諦めた土地をトラクターが耕している。作業するのは就農体験を希望した大学生ら。大阪府門真市から参加した筒屋洋祐（24）は「農業に関わる仕事に就くのが夢。いい経験になった」と話す。

## 若い力で変えてやる



トラクターを運転するプリローダの大西千晶社長（京都府亀岡市）

野菜を飲食店などに販売する。大阪市のプリローダはそんなビジネスを立ち上げた。京都府内に約1万4千平方メートルの土地を借り、100人以上の若者を集める日もある。



増やすため。将来への危機感が若い世代を起業へ突き動かす。「日本の国内総生産が中国に抜かれる」。10年

てきたからだ。須田は中国の急成長ぶりを確かめようと、さまざまな訪中する。現地で見ただけの食事やおしゃれを存分に楽しむ人たち。日本の観光資源とアジアの経済発展を結びつければ日本の活性化になる。07年につくったIT（情報技術）関連企業で稼いだ資金を投じ、中国に旅行子会社を設立した。

## 20代、将来の危機感バネに

地はある」と須田。4月「語学や簿記、カラには自治体の観光情報やオケ上達法など千の教お祭りの話題をタイ語や材から動画での授業を選インドネシア語などに翻べ、スマホ一つで手軽に訳したサイトを始める。学べる。学習を終えるとガンホー・オンラインの架空の地図の色が塗り替わり、知識の広がりが一長（孫泰成(41)）、ソフトバンク社長（孫正義(56)）の弟で、ガンホーを国内最大級のオンラインゲーム会社に育てたことでも知られる。その孫のお眼鏡にかなったのがシエラ（孫正義(41)）だ。社長は「多忙な社会人が広い視野を持つきっかけになれば」と話す。

近畿

(敬称略)